

全国一般全国協

2012年4月10日 No.111

全国一般労働組合全国協議会

編集発行人 渡辺啓二

東京都港区新橋5-17-7 小林ビル

TEL03-3434-1236 FAX03-3433-0334

URL: http://www.nugw.jp

E-mail: nugw@nugw.jp



4・4 経団連前に500人

東日本大震災と福島第一原発事故という天災・人災を経て12春闘が本格化する中、労働組合の役割と使命はますます重要となり高まっている。全国一般の12春闘の闘いは、21期第3回中執を3/10〜11に郡山で開催し、双葉町警戒区域の視察・原発いらない福島集會に参加する中で、震災復興・12春闘勝利！を確認した。また、4/4経団連前権利春闘中央行動では、大手企業

職場闘争を強め、ストライキで反撃しよう！長時間労働・首切り反対！
人間らしい生活のため大幅賃上げを勝ち取り、12春闘に勝利しよう！

が226兆円にも昇る儲けをため込みながら、総人件費抑制と消費税増税、原発再稼働、TPP推進を叫ぶ

1、職場からのストライキで反撃し、大幅賃上げを勝ち取り、職場を守ろう！

1997年以来、労働者の賃金は減り続け、平均年収で66万円も下がった。家計総収入で言えば114万円も減っている。拡大する貧困と格差に歯止めをかけ、崖っ淵の労働者の生活を守らねばならない。すでに、昭和電気鋳鋼労組(群馬)の仲間は、10回の団交を重ね5500円(24%)のベアスアップを勝ち取っている。地域共闘を強め、東電による電力値上げの圧力に抗議し闘っている。東京労組の仲間は、春闘第1波・2波の闘いを、拠点職場からのストライキで立ち上がり、首都圏の中小労組の12春闘を牽引している。東京南部

財界の総本山の日本経団連前で、けんり春闘の仲間500名と反撃を開始している。

2、長時間労働を無くし、最低賃金の底上げを！
労働法制の規制強化を！
未組織職場で労働組合を作り、組織拡大に取り組む中で反撃しよう！

各県代表者会議でのトラック・運輸部会では、長時間労働により、時間給が最低賃金に張り付いている状況と、最賃割れにまで至るタクシー労働者の仲間の闘いが報告された。大幅賃上げを求める闘いと合わせて、地方最賃の底上げを勝ち取る闘いが重要となっている。

4月中旬以降本格化する、地方最賃制度見直しへの意見提出運動など、双方向での闘いと取り組みを強めよう。
そしてまた、狡猾な資本・経営者は、事業場外みなし

'12春闘スケジュール

4/18(水) 18:30~
新橋交通ビル
●中小春闘勝利集會・集會デモ

4/25(水) 18:30~
中央大学駿河台記念館
●実効ある有期労働規制を求め共同集會

5/1(火) 日比谷野音
●第33回日比谷メーデー

5/10(木)~14(月)
●第40回沖繩平和行進

外国人労働者が立ち上がっている。東京東部労組デイベンロイ労組支部は、4月末の大森工場閉鎖・解雇攻撃に、ストライキと2000人の地域デモで闘っている。断固支援しよう。

労働制や見なし残業手当制などで労働者を酷使し、サービス残業・長時間労働を強い、労働者の生活と健康を蝕んでいる。民自公による労働者派遣法の骨抜き改正を弾劾し、有期労働契約法の規制強化を勝ち取る闘い

いが本格化している。規制を強めよう！
職場内でのオルグ活動を強化し、職場での組合権利の拡大を目指そう！未組織職場での労働組合の結成で反撃し、12春闘に勝利しよう！

会員募集
メンバーリスト
(nugw@googlegroups.com)
会員募集中!! 問い合わせは、
管理人 (ishikawa@jca.apc.org) まで。
グーグル加入で、添付ファイルが送信可能となりました。

12春闘・各地区報告



3・16大阪ユニオンネット
春闘総行動

「ハシズム糾弾全国総行動」
で大阪市役所に400名が包囲
抗議



▲4・1 ユニオン北九州で分会長解雇と闘う
「春闘！大成運輸闘争支援！組合員集会」

▼3・11 北九州で「さよなら原発！北九州集会」小倉球場に5000人



▲3・24 京都ユニオンネット「京都春闘集会」

▼「バイバイ原発3・10きょうと」
丸山野音に5000人、京都市役所までデモ



デイベンロイ大森工場
閉鎖阻止闘争

3・17 時限スト、
200名集会デモ
(東京都大田区)



3・11

原発いらない！福島県民大集会

ふくしま連帯ユニオン

集会会場の郡山市開成山球場には1万6千人が全国から結集。現地実行委員会の一員として当日参加された全国一般の仲間たちに心より感謝いたします。



3・11 開成山球場

労働者派遣法の民自公「修正案」成立を弾劾する！ 製造業・登録型の派遣を温存し労働者保護を骨抜きに

3月28日参議院本会議で労働者派遣法の改正案が可決成立した。

そもそも貧困格差の拡大と労働者の使い捨ての元凶に派遣切りの横行があり、2009年派遣村はじめ派遣法の抜本改正をこの間求めてきた。09年夏の総選挙

集会は和合亮一の「福島に生きる 福島を生きる」の詩の朗読で始まり加藤登紀子のコンサート、午後2時46分の黙祷、そして6人の福島県民の訴えが行なわれた。子どものために米沢に疎開した母親、有機農業に携わる農民、双葉漁協で働く女性、飯館村の野菜農家、転校を余儀なくされた女子高校生、浪江町から避難した戦時中の中国からの帰還と今回の避難と2度の棄民だと訴える御婦人、その後大江健三郎さんが人間の倫理として原発を止めねばならないと

訴え日本の原発全廃の日を想像してみよう」と述べた。最後に集会宣言が採択された。宣言の最後は以下の通り「原発はいらない！」私たちはいま、全国民にむけ、高らかに宣言します。ひとたび起これば、きわめて広範囲に取り返しのつか



3・11 郡山市内デモ

で政権交代が実現し、民主連立政権の中心的課題として製造業派遣と登録型派遣の原則禁止、見なし雇用制度を要に政府案が審議継続されてきた。ところが昨秋の民自公の政府案修正協議によって反故にされてしまった。怒り心頭だ。

国会会で審議が始まる労働契約法改正案や、パート労働法の見直し等とともに有期労働契約規制を実効性あるものにしていこう！偽装派遣の摘発強化、非正規労働者保護を拡大する闘いを強めよう！

3・25

移住労働者のコンサートと、 マーチインマーチ（上野公園）

やわらかな春の陽がようやくさし始めた3月25日、東京上野公園の水上音楽堂で「移住労働者のコンサート」&マーチ・イン・マーチが行われた。

コンサートは日本がすでに多民族多文化社会であることを表し、マーチ（デモ

ない被害を及ぼし、人々や地域から未来を奪ってしまいう放射能災害を、二度とこの国土に招いてはなりません。私たちは全ての心ある人々に呼びかけます。福島犠牲を断じて無駄にしない



3・24 さよなら原発・日比谷野音集会

行進)では移住労働者の置かれている状況を沿道行く人々に訴えた。

18年前、外国人労働者の春闘として始まったこの闘いは、なお、安定雇用、労働安全、社会保険のナイナイ尽しに差別が絡まる課題と格闘している。いまそれ

のために、ともに「原発はいらない！」の声を大きく挙げましょう。
沖縄県民の闘いに学んだ今回の福島県民集会。県民の放射能下の闘いは100年近く続くでしょう。

3・7

東京高裁で逆転勝利判決取る！ 「事業場外見なし労働」適用を明確に否定

東京東部労組HTS支部

派遣旅行添乗員で組織する東京東部労組HTS支部(阪急トラベルサポート)組合員6名が控訴していた不払い残業代請求訴訟で、東京高裁は、一番の判決を変更し、不払い残業代を増額し付加金を含めた支払いを会社側に命じた。派遣添乗員の労働時間の把握が可

能であると判断し、「事業場外見なし労働の適用はない」と明確に会社側を断罪した。まさに、画期的な判決であり、派遣添乗員の権利回復に大きな武器となることは間違いない。今後の闘いと旅行添乗員の組織化が大いに期待される。



が日本人非正規労働者の課題と重なることを思えば、もっと大きな闘いに成長してよいはずだ。コンサートは「素人演芸」ではなく練習を積んだ良いものだった。楽しいデモ行進なので、みなさんもまた来年、参加してください。

12 最賃闘争に取り組もう!!

今年1月29日の各県代の午前中、第3回最賃闘争交流会を開催した。

経営者団体は、2010年の雇用戦略対話における政労使の合意事項である『できるだけ早い時期に全国最低800円、2020年までに全国平均1000円をめざす』との最賃目標を反故にしようとしている。

こうした中、最低賃金が非正規労働者など多くの労働者に与える影響は大きく、

JAL不当解雇撤回、控訴審闘争に勝利しよう! 3/29・30 東京地裁不当判決を糾弾する

JAL不当解雇撤回裁判で、東京地裁は、3月29日

パイロット76人、30日客室乗務員72人に対して、とも



4・5 不当判決糾弾 総決起集会 (四谷区民ホール)

に日航の整理解雇は有効だとする不当判決を下した。判決は、更正手続き中であっても解雇権濫用・整理解雇適用の法理が適用されると言いながら、会社の主張を鵜呑みにして4要素(4要件で

最賃闘争の重要性が増している。

最賃闘争交流会では、全国一律最賃として1200円を要求し、1000円の早期実現をめざすとともに、今年度、何としても全国最低800円の実現をめざすこととした。特に震災被災

地における復興のためには大幅な最賃引き上げが不可欠であることを確認した。そのために、全国協の総力を結集し、中央最賃審議会

や地方最賃審議会に対し、署名、傍聴、意見書提出、異議申し出提出などに取り組むことを確認した。

署名や意見書などについては、ひな形を提示するの
で、ぜひ全国協のすべての組織で最賃闘争に取り組んでいただきたい。
(嶋田・担当中央執行委員)

「ストは正当!」東京地裁判決 ベルリッツ損害訴訟に勝利

東京南部

2012年2月27日、2008年春闘ストが会社を

加害する目的で行われた違法なものだとして、ベルリッツ・ジャパンから1億1千万円の損害賠償を訴えられた裁判の判決が、東京地裁

は(なく)を検討してそれぞれ妥当であったと。特に、当時の稲盛会長が解雇の必要性を否定する発言および裁判での証言について「主観的心情を吐露したに過ぎない」と決めつけている。原告団と支援共闘は、ただちに日航本社前の座り込

名古屋駅新幹線口支部が結成

東横イン労組

新しい仲間、東横イン労組・名古屋駅新幹線口支部が加わりました。

3月21日、東横イン第12回中央団交において、結成通告を行いました。組合員は、支配人による労組への誹謗中傷や切り崩しに耐

えぬき、結成通告後は、報復として言い渡された、勤務時間外の立入禁止や携帯電話持ち込み禁止など、様々な不当労働行為と闘っています。中心は若いフロント女性7名ですが、しっか

万円という損害賠償訴訟を起すことによって、労働組合の権利行使を萎縮させることにありました。しかしながら、組合のストライキが正当であり、労働組合の権利をはっきり認めた点で、意義のある判決でした。

ベルリッツは高裁に控訴しましたが、争議全面解決に向けて闘いを強めていかなければなりません。引き続き、労働組合の権利を守るため、当該組合員とともに全国一般なんぶは全力でがんばります。

5月18日には、東京で、このような組合つぶしに抗して闘う組合とともに集会を開催します。みなさまのご支援を今後ともよろしくお願い致します。



りと結束し、メーカーやパントリー労働者の組織化を進めています。ご支援のほど、よろしく願います。

